



医労連 2015年秋の地域キャラバン行動スタート 巣鴨地蔵通り商店街前にて 署名3種類計328筆



9月5日 巣鴨地蔵通り商店街前にて

32名の参加で行ないました。街頭では、看護師が次々とマイクを握り、なかなか改善されない厳しい職場実態を訴え夜勤改善・大幅増員の必要性をアピールしました。反応は好意的で、署名をしてくれた多くの方たちからは、自分や家族の健康問題や医療・介護への不安や不満、また「戦争法案反対」についてなど話され、対話も深まりました。中には「戦争に行つたことがあり、二度度戦争は起こしてはいけない」という憲法署名をしてくれた方もいました。この日の宣伝で増員署名213筆、

秋のキャラバンがスタート

都立病院等の仲間と構成する東京医療関連労働組合協議会（東京医療関連協）は、9月5日（土）午後2時半から4時まで巣鴨地蔵通り商店街入口付近で白衣の宣伝・署名行動を行ないました。

「戦争する国づくり」を推し進める安倍政権に対し、「戦争法案反対」の運動と医師・看護師・介護職員等の大幅増員と夜勤改善を求めて取り組む医労連の秋の地域キャラバン行動のスタート宣伝の位置づけで、日本医労連からの参加もあり、全体で



あの巣鴨のゆるキャラと一緒に撮影

今後の宣伝予定

9月20日（日）「中野共立健康まつり」
10：00～13：30 中野共立診療所内
（参加される方は東京医労連高松まで連絡をお願いします）

9月26日（土）サタデーアピール宣伝
13：30～15：00 新宿駅南口前
（終了後、しゃべり場を行ないます）

10月22日（木）10・22国民集会
秋のナースウェーブ・有楽町宣伝

都立医療充実署名12筆、憲法署名103筆、計328筆寄せられました。

今回は宣伝の後に看護師の「しゃべり場」も行い、仕事の悩みや問題などについて、交流しました。

今後も宣伝の後には「しゃべり場」を行なう予定ですので、是非参加をお願いします。

秋のキャラバンもスタートしました。「戦争法案反対」の取り組みと「看護署名10万筆目標達成」を目指して、がんばりましょう。